

平成19年度9月補正予算案

主要事項説明資料

企画環境部

主要事項説明資料目次

企画環境部

| ページ | 事業名 | 担当課(室) |
|--------|------------------------------|---------------|
| 企画環境 1 | 自転車安全利用推進費 | 交通対策課 |
| 2 | 絶滅のおそれのある野生生物保全対策推進事業費 | 自然・環境保全室 |
| 3 | 府庁CO ₂ 20%削減運動推進費 | 地球温暖化対策プロジェクト |

平成19年度 9月補正予算案主要事項説明

企画環境部

| | | | |
|-------------------|--|----------|--------------|
| 事業名 | 自転車安全利用推進費 | | |
| 予算額 | 8,000 千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| 事業内容 | <p>1 趣旨</p> <p>「京都府自転車の安全な利用の促進に関する条例」について広く府民に周知し、自転車安全利用推進員の設置及びセーフティ・アドバイス制度の導入等により自転車交通ルールの周知徹底や自転車安全利用の意識向上を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>◎条例の施行に係る周知・徹底</p> <p>子どもからお年寄りまで（幼稚園・保育園の園児の保護者、小・中・高校の児童生徒、大学生、一般利用者）幅広く広報啓発活動を実施</p> <p>◎セーフティ・アドバイス制度</p> <p>自転車小売業者に購入者に対する自転車安全利用情報の説明（セーフティ・アドバイス）を義務付け、円滑かつ効果的に説明できるよう全店にマニュアルを配付</p> <p>◎自転車安全利用推進員の設置</p> <p>推進員に対し、資質向上のために必要な研修を実施するとともに、推進員が行う自転車交通安全教育・街頭啓発活動を支援</p> <p>◎幼児用ヘルメット着用義務化に伴う支援</p> <p>低所得者の経済的負担の軽減を図るため希望者にヘルメットを支給し、幼児用ヘルメット普及を推進</p> <p>※上記の他、民間団体等と協働してヘルメット普及モニター制度を実施</p> | | |
| （目的） 対象 方法等 | | | |
| 担当課・係名 | 交通対策課 交通安全係 | 課・係 電話番号 | 075-414-4367 |

平成19年度 9月補正予算案主要事項説明

企画環境部

| | | | |
|--------------------------------------|---|----------|--------------|
| 事業名 | 絶滅のおそれのある野生生物保全対策推進事業費 | | |
| 予算額 | 3,000千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| 事業内容 | <p>1 趣旨</p> <p>「京都府絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する条例」に基づき、基本方針の作成や種の指定を行うとともに、府独自の取組である「府民協働による生息地等保全制度」を中心に、条例内容を周知し、府民協働による保全推進体制の整備に向けた準備を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 条例の円滑な運用を図るための府民等への周知・啓発</p> <p>①関係業界団体・業者等への周知徹底</p> <p>②府民向けの周知・啓発</p> <p>(2) 指定希少野生生物の指定候補案の作成</p> <p>①希少種指定検討専門委員会の設置及び運営</p> <p>②希少野生生物の指定候補案作成のための現状把握調査</p> <p>(3) 府民協働による保全推進のしくみづくり</p> <p>①保全団体、NPO等への生息地等協働保全制度の説明会の実施</p> <p>②府民協働による保全推進連絡体制の立ち上げ準備</p> | | |
| <p>（目的）</p> <p>（対象）</p> <p>（方法等）</p> | | | |
| 担当課・係名 | 自然・環境保全室 自然環境担当 | 課・係 電話番号 | 075-414-4706 |

平成19年度 9月補正予算案主要事項説明

企画環境部

| | | | |
|---|---|----------|--------------|
| 事業名 | 府庁CO ₂ 20%削減運動推進費 | | |
| 予算額 | 12,000 千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| 事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕 | <p>1 趣旨 来年1月の京都議定書の実行を図る期間(2008年～2012年：第一約束期間)のスタートにあたり、地球温暖化防止に向けた取組を府庁自らが率先して行うため、本庁舎からのCO₂排出量を「1990年度比20%カット」する目標を掲げ、消費電力の大幅な削減を図る。</p> <p>2 目標</p> <div style="border: 2px dashed gray; padding: 5px; text-align: center;"> <p>本庁舎からのCO₂ 20%カット(1990年度比)：2010年度達成目途</p> </div> <p>3 内容</p> <p>(1) 断熱対策 本庁舎窓ガラスへの最先端透明性熱遮断フィルムの導入</p> <p>(2) 待機電力対策 省エネ電源タップの導入</p> <p>(3) 職場省エネ活動の推進 職員の省エネ活動を一層徹底するため、電力使用量「見える化」するシステムを導入するなど、各職場における取組を推進</p> <p>※ 今後、民間企業等の協力を得て実施プランを策定し、自然エネルギーの活用など、更なるCO₂ 排出削減に取り組む</p> | | |
| 担当課・係名 | 地球温暖化対策プロジェクト 推進担当 | 課・係 電話番号 | 075-414-4708 |